

# TOWN TOPICS まちの話題



## 大内ツマさん～大正生まれ初の100歳～

この世に生を受けて一世紀、8月1日に大内ツマさん（中町）がめでたく満100歳を迎えるました。二本松市から賀寿と市長が揮ごうした「福寿」の色紙、同じく福島県から賀寿と木杯が贈されました。

大内さんの長寿の秘訣は「好き嫌いなく食べることと、畠仕事等よく体を動かすこと」だそうです。大内さんの益々のご長寿をお祈りします。

## 二本松少年隊顕彰祭・墓前祭～二本松少年隊をしのんで～

戊辰戦争で愛する郷土そして家族を守るため、若い命を散らせた二本松少年隊をしのび、7月28日に顕彰祭が行われました。旧二本松藩主・丹羽家第十八代当主の丹羽長聰さんのあいさつの後、福島岳風会二本松吟詠会のメンバーが「戒石銘」などを吟じ、二本松北小学校の「剣舞」、岳下小学校の「居合」、二本松南小学校の「舞踊」、二本松剣友会による「日本剣道形」がそれぞれ披露されました。

少年隊の命日にあたる翌29日には、大隣寺にて墓前祭が行われ、少年隊の冥福を祈るとともに作文コンクールの最優秀賞発表も行われました。



▲二本松南小児童20人による「二本松少年隊」の舞



▲遊佐美津穂さん(原瀬小)



▲前田かやのさん(小浜中)

## 友好都市長野県駒ヶ根市を訪問しました～2012KOMA夏へ参加～

7月28日から30日まで、長野県駒ヶ根市で開催された「2012KOMA夏」へ市内10小学校から42人が参加しました。夏まつりに参加したり、赤穂東小学校のプールで一緒に遊んだり、川遊びや登山などをして、心身をリフレッシュすることができました。

楽しい夏休みの思い出をたくさん作って帰ってきました。



▲参加した小学生42人



▲菊松君も参加！会場を盛り上げました



▲赤穂東小の皆さんがあれぞりメッセージで出迎えてくれました

## 陶芸の杜おおぼり 二本松工房 ~浪江町・大堀相馬焼協同組合工房が開所~



小沢工業団地に「陶芸の杜おおぼり二本松工房」が7月24日オープンしました。県内外に避難する21の窯元は、伝統的工芸品の灯を絶やさぬよう共同の釜や作業場、販売所を備えたこの新拠点から復興への新たな一歩を踏み出しました。

大堀相馬焼は「青ひび」「走り駒」「二重焼」という3つの特徴があります。販売所では、この特長ある湯飲み茶碗や大皿などの陶器が展示販売されていますので足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 市民の翼 ~中学生をアメリカへ派遣~

7月27日から8月3日までの8日間、教育長を団長として、市内の中学生10人がアメリカ合衆国へ派遣されました。

一行は二本松市出身の世界的歴史学者・朝河貫一博士の足跡を訪ね、朝河博士が学んだダートマス大学やイエール大学を訪問し、博士の功績について学習しました。

また、友好都市であるハノーバー町を訪問し、ホームステイをするなどして、現地の方々と触れ合い、国際交流を肌で体験してきました。



▲参加した中学生 イエール大学にて

## にほんまつの夏祭り

~市内各所で夏祭りが開催されました~

8月4日から13日にかけて、若宮・郭内・本町・竹田・根崎・安達・岩代の各地区・地域において、夏祭りや花市が行われました。

また、8月4日には、二本松の提灯祭り復興支援夏祭りも開催されました。

暑い日が続く中、各会場は多くの人で賑わい、それぞれの祭りではさまざまなイベントが行われ「夏の楽しい思い出」として来場した皆さんの中に刻まれました。



▲8月12日 智恵子の里安達夏祭り

## 公徳心高揚運動推進協議会 実践賞受賞者

協議会では環境美化や奉仕の心で長年地域に貢献してくださった方々に「実践賞」を贈りました。

### ■堂内夜警隊(百目木)

年間を通じて毎日夕方、鐘を鳴らし「火の用心」の呼び掛けを行い、地区の防火意識の高揚と啓発活動を行っています。

### ■おはなしタンポポ(小浜)

地域の子どもたちに紙芝居の読み聞かせや工作、ゲームなどを通し、心豊かで思いやりのある子どもの育成を目指した活動を行っています。



▲おはなしタンポポ代表(前列左)、堂内夜警隊代表(前列右)